

神奈川県社協 福祉医療施設協議会とは

神奈川県社協の会員である無料低額診療事業等を行う県内の病院・診療所からなる協議体。福祉と医療の連携のもとに展開してきた多くの経験と実績を活かし、昨今の社会状況を背景として拡大・深刻化する福祉医療ニーズに的確な対応を図っていくために、会員施設、神奈川県医療福祉施設協同組合等の関係機関・団体との連携と協働による取り組みを行っています。

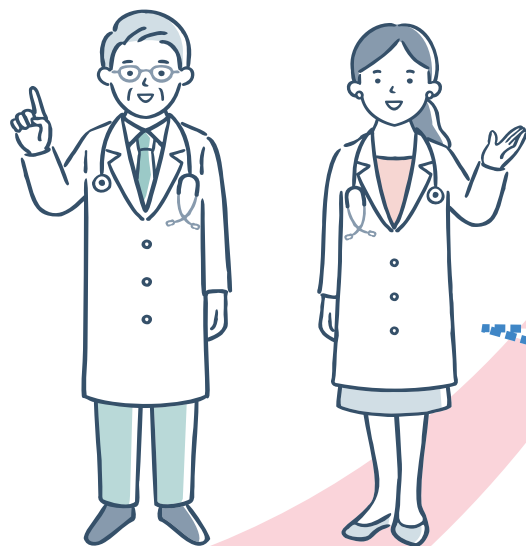
社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会（県社協）

<https://www.knsyk.jp/>



神奈川県医療福祉施設協同組合（医療協）

<https://www.iryokyou.or.jp/>



たとえば
こんなお困りごとが聞かれたら・・・
病院のソーシャルワーカーへご相談を！
連絡先は中面をご覧ください。

1

保険証がない

2

「短期保険証」「資格証明書」が
発行され困っている

3

リストラ、失業などで医療費が
払えない

4

病気や障害などで就労が厳しく
医療費が用意できない

5

生活保護適用外だが困窮し、
医療費が用意できない

無料低額診療制度について

「医療が必要にもかかわらず、経済的な理由により医療費の支払い、負担が困難な方を対象に、減額や免除を行う制度です。」

※制度実施および適用基準は各施設により異なります。

横浜掖済会病院

福祉関係者の皆様へ
医療費等にお困りの方が
いたらご相談ください。



福祉医療病院のご案内



社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会
施設部会 福祉医療施設協議会
神奈川県医療福祉施設協同組合



横浜掖済会病院

No.07

法人名 公益社団法人日本海員掖済会

所在地 〒231-0036 神奈川県横浜市中区山田町 1-2

診療科 内科・外科・整形外科・眼科・麻酔科・リハビリテーション科

(専門外来:循環器科・呼吸器科・脳神経内科・血液内科・泌尿器科)

病床数 151 床

ホームページ <http://yokohama-ekisaikai.com/>

最新情報は
施設HPにてご確認
ください！



地域における病院の役割

横浜掖済会病院は全国 8 か所にある掖済会病院の1つで、日本海員掖済会という、わが国において最初に公益法人としての認可を受けた団体が運営しております。当院はもともとは船員の方のため、1896年(明治29年)に当時の横浜海員寄宿所内に病室を設け患者を収容する事としたのが起源ですが、第二次大戦後は船員の方のみならず地域住民の皆様の医療の充実および健康の増進に尽力し、さらに社会福祉の面でも貢献しております。

また、横浜市立大学の関連病院として、全ての診療科において大学から医師が派遣されており、大学病院と緊密に連携を取りながら質の高い医療の提供を目指しております。

横浜掖済会病院の「掖済」は「わき」(腋)に「て」(手)を添えて助けるという意味です。患者さんとのコミュニケーションを大切に、患者さん中心の満足度の高い医療を目指し職員一同が一丸となって取り組んでいきたいと思ひます。

当院の特長

横浜市中区に立地しており寿町が近いこともあり、生活保護の患者様も幅広く受け入れていることが特徴です。



ご連絡はこちら！

連絡先 医療福祉相談室

相談時間 (平日) 8:30~17:00

電話番号 045-261-8191

アクセス 市営地下鉄線「伊勢佐木長者町駅」4番B出口より徒歩5分
JR「関内駅」より徒歩10分
バス停「長者町1丁目」下車
徒歩1分

